



発信年月日：令和5年11月8日

所属部課	館長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-33-0051
教育委員会 ラポールゆや	岡野富司雄	横田裕哉 中嶋幸恵		FAX 0837-33-0052
件名	油谷こどもミュージカル第22回定期公演 「桃や姫物語」制作発表の開催について			

- 日時 令和5年11月26日(日) 10:00～
- 場所 ラポールゆや 大ホール(長門市油谷新別名10833番地)
- 内容 ①作品一部上演
②主催者あいさつ
③作品紹介
- 目的 平成14年度にラポールゆやから発信できる事業の一つとして、油谷こどもミュージカルを発足。今年で22回目となる。目的としては、地域住民とともに創り上げる文化事業にすること、このミュージカルを通して地域に共通した話題を提供すること、子どもの創造性、可能性を伸ばすこと、大きくこの3点である。
- 出席者 団員(小学校5年生から高校2年生 20名)
山本幸範(地域文化育成事業実行委員会 実行委員長)
伊藤寿真男(脚本・演出 下関市民ミュージカルの会代表)
- 主催 地域文化育成事業実行委員会
- 本公演 ①日時 令和5年12月24日(日) 11:00～、14:00～の
2回公演
②場所 ラポールゆや
③チケット 大人 1,500円、高校生以下 700円、
小学生未満は無料(席が必要な場合は整理券配布)
- 問合せ先 ラポールゆや TEL 0837-33-0051

油谷こどもミュージカル公演事業概要

1 事業の目的・経緯

平成14年度にラポールゆやから発信できる事業の一つとして、油谷こどもミュージカルを発足。目的としては、地域住民と共に創り上げる文化事業にすること、このミュージカルを通して地域に共通した話題を提供すること、子どもの創造性、可能性を伸ばすこと、大きくこの3点である。

平成24年にはラポールゆやと海峡メッセで公演し、第13回やまぐち県民活動パワーアップ賞を受賞した他、平成27年3月には長門市合併10周年記念式典功労者を受賞し、ねりんピックおいでませ！山口 2015 長門会場開始式で歓迎アトラクションを披露したところである。

平成28年は創立15周年記念公演としてミュージカル大作「オズの魔法使い」（脚本・制作 伊藤寿真男）をラポールゆやと山口情報芸術センターで公演し、山口公演は整理券400枚に対し約千人の応募があった。

令和3年は、創立20周年記念公演として「天の子と妖怪たち」（脚本・演出 伊藤寿真男）をラポールゆやと萩市民館で公演した。

今年度は、「桃や姫物語」（脚本・演出 伊藤寿真男）を上演する。

2 事業の概要

作品の制作、指導を下関市在住の専門家（下関市民ミュージカルの会代表 伊藤寿真男氏）に依頼し、4月から月2回程度の練習に取り組んで、12月24日ラポールゆやにて公演（2回公演）する。団員は、公募で集まった小学校5年生から高校生まで20名。また、保護者や一般市民のボランティアスタッフで部会を組織し、衣装、舞台装置の製作・転換等、側面から子どもたちを支え、公演をサポートする。

3 本年度の作品概要

(1) 作品名 「桃や姫物語」（上演時間90分）

作・演出 伊藤寿真男

公演日 12月24日（日）11時～、14時～ 2回公演

チケット 一般1,500円 高校生以下700円

小学生未満は無料（席が必要な場合は整理券を配布）

(2) あらすじ

両親がなく、おじいさんとおばあさんに育てられた桃。ある日、両親のことを二人に聞くが、いつもと同じように詳しくは話してくれない二人に怒り竹林に逃げ込む桃。瞬、加奈、梢、胡桃たちがようやく桃を見つけ、早く家に帰らないとおじいさんとおばあさんは遠くへ行ってしまうことを聞く。桃は半信半疑で家に帰り二人と別れなければならない真実（二人は遠い星からやってきて、帰らなければ鬼になってしまう）を聞かされる。

そこで、梢が村の和尚から鬼の住む島に鬼が人間になれる宝物があることを聞きつけてくる。そして、おじいさんとおばあさんを助けるため、桃たち5人はこの宝物を見つけに鬼の住む島に行くことになる。5人は無事宝物を見つけ帰って来ることができるのか…。

(3) キャスト (こども20名、大人3名)

桃	中村 知生	(中2)
加奈	藤井 凧々海	(中3)
瞬	杉村 光彬	(中1)
梢	武村 依利子	(高2)
胡桃	井上 燦	(中3)
鬼1	中ノ目 ゆう	(高2)
鬼2	白木 沙和	(中2)
鬼3	井上 愛満	(高2)
鬼4	白尾 美羽	(中1)
鬼5	西村 千尋	(中1)
鬼たち	三鶴 ゆな	(中3)
鬼たち	宮本 陽菜	(中2)
鬼たち	泉 香帆	(中3)
鬼たち	山根 結夢	(中2)
鬼たち	松岡 里奈	(中1)
鬼たち	福田 莉緒	(中1)
鬼たち (子ども)	小林 涼華	(小6)
鬼たち (子ども)	石田 綺那	(小6)
鬼たち (子ども)	上之原 彩音	(小5)
鬼たち (子ども)	宮本 那菜	(小5)
村の子どもたち	全 員	
おじいさん	末永 孝文	
おばあさん	篠田 真由美	
鬼神		
鬼姫		

4 過去21回の公演実績

(1作目)「サンタの残した忘れ物」(上演時間70分)

作・演出：伊藤寿真男

公演日：平成15年2月2日 2回公演 (1,000名)

平成15年3月9日 「ルネッサながと」で再演(600名)

(2作目)「見習い魔女マジョリカ」(上演時間90分)

作・演出：伊藤寿真男

公演日：平成15年11月8日 2回公演 (1,000名)

平成16年4月4日 「ルネッサながと」で再演(600名)

(3作目)「明日へ・私の青い鳥」(上演時間70分)

作・演出：伊藤寿真男

公演日：平成16年11月28日 2回公演 (1,000名)

(4作目)「桃や姫物語」(上演時間80分)

作・演出：伊藤寿真男

公演日：平成17年12月4日 2回公演 (1,000名)

- (5 作目)「鏡の中のあなた」(上演時間80分)
作・演出：伊藤寿真男
公演日：平成18年12月24日 2回公演 (1,000名)
- (6 作目)「オズの魔法使い」(上演時間90分)
作・演出：伊藤寿真男
公演日：平成19年11月24日 2回公演 (1,000名)
- (7 作目)「ZOO～俺たちの反乱～」(上演時間約80分)
作・演出：伊藤寿真男
公演日：平成20年11月30日 2回公演 (1,000名)
- (8 作目)「南蛮人と子どもたち」(上演時間約90分)
作・演出：伊藤寿真男
公演日：平成22年1月9日 2回公演 (870名)
- (9 作目)「ふたりの蛍子の物語」(上演時間約90分)
作・演出：伊藤寿真男
公演日 平成22年12月26日 2回公演 (980名)
- (10 作目)「遙かなるGOKU伝説」(上演時間約100分)
作・演出：伊藤寿真男
公演日：平成23年12月25日 2回公演 (1,000名)
平成24年3月29日「下関市生涯学習プラザ」で初の市外公演(600名)
- (11 作目)「不思議な夜がやって来た」(上演時間約100分)
作・演出：伊藤寿真男
公演日：平成24年11月18日 PTA 中国ブロック研究大会出演
(1,000名)
平成24年12月16日 2回公演 (1,000名)
- (12 作目)「桃や姫物語」(上演時間80分)
作・演出：伊藤寿真男
公演日：平成25年12月1日 2回公演 (1,000名)
- (13 作目)「二人をつなぐペンダント」(上演時間80分)
作・演出：伊藤寿真男
公演日：平成26年12月21日 2回公演 (1,000名)
- (14 作目)「夢の続きは夢の中」(上演時間80分)
作・演出：伊藤寿真男
公演日：平成27年12月20日 2回公演 (1,000名)
- (15 作目)「オズの魔法使い」(上演時間90分)
作・演出：伊藤寿真男
公演日：平成28年12月18日 2回公演 (1,000名)
平成29年3月26日 山口情報芸術センター15周年記念公演(400名)
- (16 作目)「心の翼広げて」(上演時間90分)
作・演出：伊藤寿真男
公演日：平成29年12月17日 2回公演 (1,000名)
- (17 作目)「サンタクロースは生きている」(上演時間約90分)
作・演出 伊藤寿真男
公演日：平成30年12月16日 2回公演 (1,000名)
- (18 作目)「見習い魔女マジョリカ」(上演時間約90分)

作・演出 伊藤寿真男

公演日：令和元年12月1日 2回公演（1,000名）

（19作目）「明日へ」（上演時間約30分）

作・演出 伊藤寿真男

公演日：令和3年3月20日 退団式でパフォーマンスステージ（100名）

（20作目）「天の子と妖怪たち」（上演時間約100分）

作・演出 伊藤寿真男

公演日：令和3年12月12日 2回公演（800名）

令和4年3月27日 萩市民館20周年記念公演（300名）

（21作目）「**不思議な夜がやって来た**」（上演時間約100分）

作・演出：伊藤寿真男

公演日：令和5年3月12日 2回公演（800名）